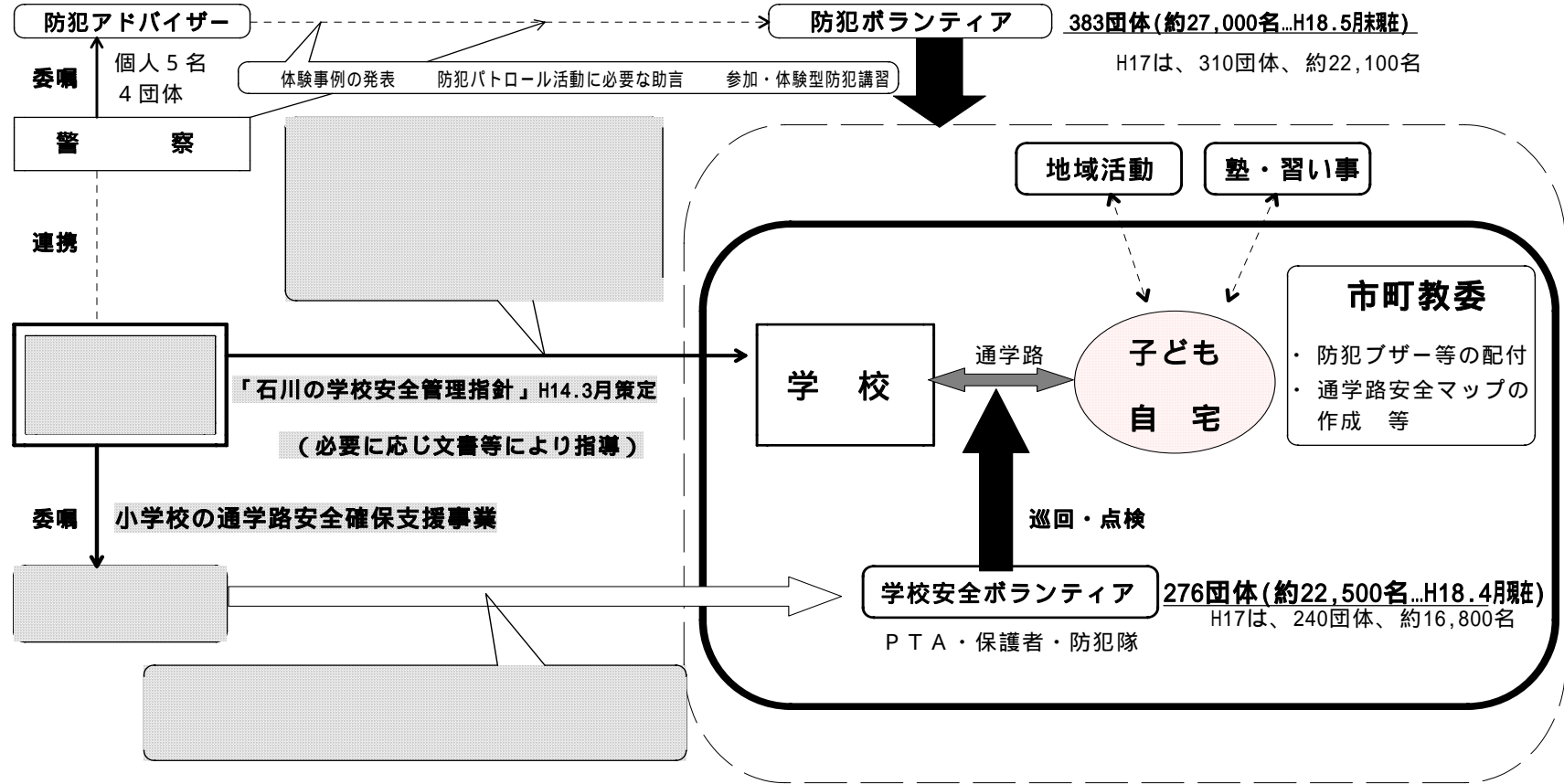


通学路における児童生徒の安全対策

1 現状



2 平成18年度の取組

- ① 小学校の通学路安全確保支援事業の拡充**
 学校安全指導員の充実 (H17年度とH18年度の比較)
 - 人数: 24人 → 28人
 - 対象校: 201校 → 全小学校234校
- ② 学校・家庭・地域連携情報共有支援事業 (指定地域 穴水町)**
 パソコンや携帯メール等を使用した、子どもの安全に関する情報の収集や配信についての調査研究

システムの概略

- ・児童にアクティブ型ICタグ（別紙1参照）を持たせ、下校時間を確認します。
- ・児童宅には、ICタグリーダーもしくは帰宅を通知する電話機を設置し、帰宅時間を確認します。
- ・予定時間を越えて帰宅しない場合などの異常時には保護者やボランティアに通知します。

穴水元気君	
15:00	下校
15:10	XX通り通過
15:20	帰宅
.	
16:30	危険地域進入

異常通知

学校

安全管理サーバ
(小学校設置：新設)

穴水町役場
メールサーバ(既設)

メールアドレス
1アカウント設定

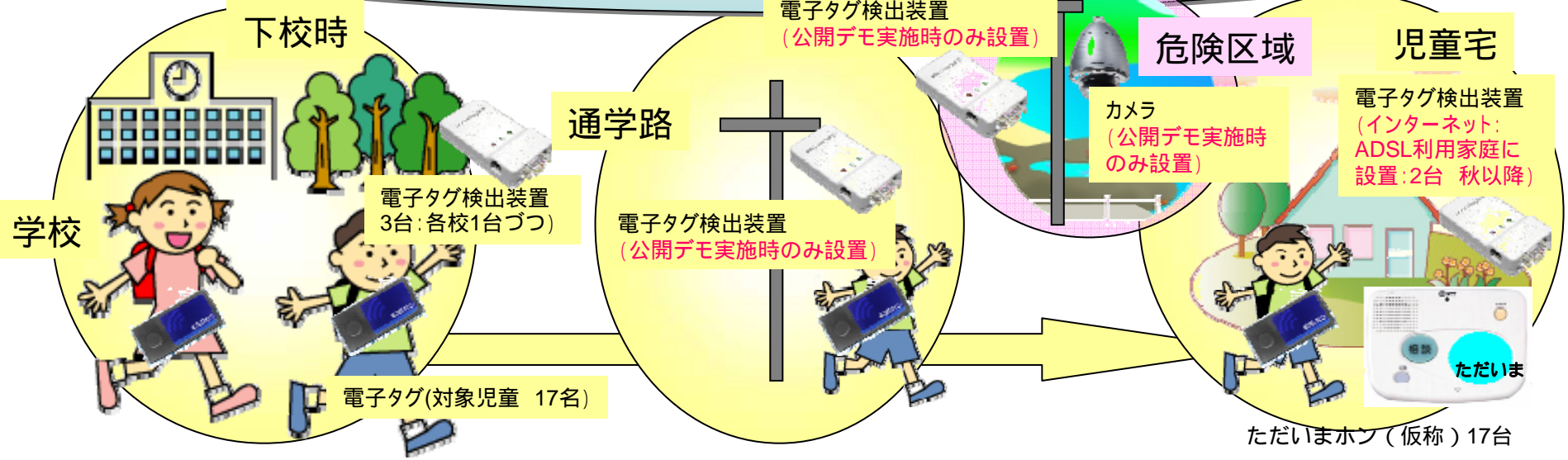
警察・ボランティア

電子メール

保護者

電子メール

インターネット、イントラネット



〔登下校メール通知〕

メールアドレスを登録した保護者宛に登下校を通知するメールの送信を行う。

〔登下校web照会〕

保護者向けに、PCや携帯電話などからwebにて登下校の状況照会を行える画面を提供する。

〔管理機能〕

利用者、タグ情報の登録などを行う。また、学校の教職員向けに、児童の登下校状況照会画面を提供、未登校、未下校児童の確認が可能。



保護者向けPC画面例



保護者向け
携帯電話画面例



学校教職員向け画面例